CONTENTS

画像とITの 医療情報ポータルサイト



マルチモダリティによるAbdominal Imaging 2018 [臨床編] Radiomics 時代を支える最新診断技術 ―特集2―

11. 画像解析ソフトウエアを用いた超音波教育と肝腫瘍に対するRFA治療の有用性

──「SYNAPSE VINCENT」を用いた当院の取り組み ·····小川 カ 93

ICTのベネフィットをポテンシャル

企画協力	:五島	聡	
(岐阜大学	学医学部院	付属病院放!	射線部准教授

_			(哎午八子区子即門偶例阮川州禄印任初	人了文
	●イントロダクション: Dual energy CTの最新動向と今後の展望·····・兵頭朋子	02		
	1. Dual energy CTによる肝疾患診断への挑戦 · · · · · · 中村優子ほか	08		
	2. 膵臓領域における dual energy CT による診断の可能性 · · · · 野田佳史ほか	11		
	3. 超高精細 CT による腹部 CT 検査の展望 · · · · · · · · · · · · · · · · · 曽根美雪ほか	14	IMAGE ANALYSIS SOFTWARE — next advances	46
П	MDI ONE TO WE CHENCE AND		次世代の画像解析ソフトウェア No). 18
Ш	MRIのベネフィット&ポテンシャル	40	AZE VirtualPlace iNoirの	
	●イントロダクション: 超高速撮像時代の動向と今後の展望 · · · · · · · 本杉宇太郎	18	使用経験	
	1. ここまで進化したMR elastography · · · · · · · · · · · 市川新太郎	20		
	2. 圧縮センシングを用いた肝ダイナミック MRI ······ 藤永康成ほか	23	山﨑達典	10
	3. 肝における MRI を用いた radiomics · · · · · · · · · · · · · · 石松慶祐ほか	26		
${ m I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	[USのベネフィット&ポテンシャル		varian RT REPORT	
	1. 超音波による肝線維化診断最前線・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 豊田秀徳ほか	29		No
	2. 超音波による肝疾患診療の進歩と今後の展望······西村貴士/飯島尋子		特別企画:SBRT治療実績世界トップクラスの	カ
TW 7			病院に聞く臨床アップデート	
IV	「IVRのベネフィット&ポテンシャル		1) 肺がんに対する RapidArc	
	1. 自動血管追跡システムの臨床的位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37	60% isodose処方法を用いた	
	2. 肝細胞がんに対するTACEの現状 · · · · · · · · · · · · 佐藤洋造ほか	41	体幹部定位放射線治療	
	3. 治療戦略における CT・MR 画像と IVR の融合 ····· 下平政史ほか	44		,
V	PET/CTとSPECT/CTのベネフィット&ポテンシャル		武田篤也/鶴貝雄一郎/奥 洋平 —————	- 6
•	1. PET/CTとSPECT/CTにおける腹部腫瘍診断の最前線・・・・ 渡邊美玲ほか	48		
		40	PICK UP	
VI	[ITのベネフィット&ポテンシャル		FUJIFILM TECH FILE 2018	
	1. 肝perfusion imagingの位置づけと最近の動向・・・・・・・山田 哲	51	デジタルX線画像技術を	
		55	X線動画へ応用した	
W /88			COREVISIONシリーズ	
VШ	「先端技術の臨床応用の実際		COREVISION	
	1. 腹部領域における dual energy CTの臨床的有用性		高見 実	10
	— "GSI Xtream"の使用経験・・・・・・・・・・・・・・・・・ 町田 幹ほか	60		
	2. 急性膵炎における whole pancreatic perfusion CTの有用性		JRC 2018 速報	
	──「SOMATOM Force」による検討・・・・・・・・・・・ 山宮 知ほか	64		
	3. 腹部領域におけるスペクトラルCTの使用経験と有用性		「夢のような創造科学と	
	──「IQonスペクトラル CT」によるルーチン検査の実際・・・・村上敦史/小山 司	68	人にやさしい放射線医学」をテーマに	3
	4. 腹部領域における最新3Dシーケンスの臨床応用	74	進むべき未来を示す ――――	10
	— "Quick Star" および "Fast 3D" の有用性・・・・・・・・・ 濱本耕平	/1		-
	5. 圧縮センシングと局所撮像技術の腹部領域での臨床応用	75		
	— "HyperSense" "HyperCube" の臨床的有用性 · · · · · · · · 片山元之 / 増井孝之	75	IV リポート	
	6. 3T MRI による体幹部 (特に上腹部) 領域の検査の実際 ──「TRILLIUM OVAL」 の臨床的有用性 ··········· 中村優子ほか	70	・バルコ、新製品に関する	40
		70	プレスカンファレンスを開催 ――――	10
	7. 新しい超音波診断装置は診断を変える ──「Aplio iシリーズ」の使用経験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	01	・エルピクセルが	
		01	画像診断とAIに関するイベントを開催 ——	10
	8. 超高精細フラットパネルディテクタの可能性 「INFX-8000V」を用いた初期評価 ·············横山博典	85	E WAS EL C. L. PA A G I A L C PUIE	
	――「NPX-8000V」を用いた初期計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	00		
	9. 肝コーンヒームしてにのけるゲーテンググトの軽減 Motion FreezeとMARの臨床的有用性・・・・・・・・・・・小泉 淳/山本和幸	88	Information	
	10. ワークステーションを活用した門脈セグメンテーションに基づく	00	・第 22 回 CT サミット ————	10
	10. ラーラステーラョンを沿角した「Jin セラスラテーラョンに塞って 系統的肝切除へのアプローチ		● 市・場・発	107
	──「Ziostation2」の有用性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	90	● IV EVPPESS (海外診立サフリー) ————·	
	1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 =		■ I// LYDDLCC (海水鈴▽井ブリー)/	11/

● 次号予告

118

Cover CG : Makoto Ishitsuka